

会議名 (審議会等名)	社会福祉審議会児童育成専門部会		
事務局 (担当課)	健康福祉部 すこやか子ども室 内線(2683)		
開催日時	平成17年12月27日(火) 14時00分～16時10分		
開催場所	庁議室		
出席者	委員 (敬称略)	西尾祐吾、吉村真美、森實里子、洪野かず子、南博美、土井由紀子、熊田早苗、下山志保子、喜谷千恵美、橋本香代子、佐々木麻紀、石川健次、佐々木麻紀、藤井恵子、秋田修一	
	その他		
	事務局	健康福祉部長、すこやか子ども室長、保育所担当主幹、同副主幹、子育て支援担当主幹、同副主幹、福祉推進室長	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	8人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	○川西市次世代育成支援対策行動計画の愛称決定について ○栄保育所の民営化について		
会議結果	審議経過のとおり		

<p>部会長</p>	<p>開会</p> <p><部会長挨拶></p> <p>議題（１）の「川西市次世代育成支援対策行動計画の愛称について」事務局から説明いただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>前回の専門部会で出されたいくつかのキーワードを使って、事務局で案を作成し、事前に委員の意向調査を行った。その結果得票数の多かった３つの案と新たな意見の２つ、計５つに絞った。本日はこの中から１つを決めていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> １．げんきっ子かわにし夢プラン ２．げんキッズ川西すこやかプラン ３．川西子ども未来計画 ４．元気キッズサポートプラン i n川西 ５．げんきわくわく子どもプラン <p>の５つである。</p>
<p>部会長</p>	<p><意見交換></p> <p>多数決により１と３が同数となる。</p> <p>同数なので、部会長である私が決めさせていただく。１番「げんきっ子かわにし夢プラン」で願います。１０年間の計画なので啓発に努めていただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>次に、議事２の「栄保育所の民営化について」、前回の会議以後、保護者説明会など行われているようなので、事務局から状況の説明をしていただきたい。</p> <p>栄保育所の民営化については、第１回専門部会において委員の皆様からいろいろご意見等をいただいたが、その後保護者に対し説明会及び懇談会を実施してきた。これらの経過については「別紙資料」のとおりである。説明会については、栄保育所及び全体の保護者にそれぞれ２回づつ実施した。この中で、約１００項目の意見・質問等が出されたが、こちらで３２項目に集約し、さらに７種類に大分類してこれらに対する市の考えを資料のとおりまとめた。</p> <p><資料に沿って概略を説明></p>

	<p>この資料により、12月に保護者懇談会を全体で2回、栄保育所で1回実施した。</p> <p>市としては全体会はこれで終了し、保護者や保育士等を交えた民営化の検討会を立ち上げたいと考えている。しかし、保護者からは話し合いを続けるよう強く要望があった。</p> <p>また、前回の児童育成専門部会では、民営化に対する反対意見や慎重な対応を求める意見が多かったが、今回はこれを踏まえたくえ民営化に際しての諸課題についての議論をお願いしたい。</p>
<p>部会長</p>	<p>説明のように、市としては民営化やむなしとのことであり、民営化そのものは市長が議会の賛同を得て進められるものであるので、前回の議論を踏まえ、皆様には民営化のプロセスにおいてどのような配慮を求めるかということをお聴きしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>本市では、質の高い安定した民間保育所が育っていない。時期尚早であり反対であることを前提に意見を述べたい。栄保育所民営化による地理的な条件で、延長料金が発生したとき何らかの対応をするとあるが、栄保育所だけの措置であれば不公平を感じる。違った計画ができないか。駅前送迎ステーションなどの提案がないのか。駅近くの無認可について調べたが、ニーズが多いように感じた。栄保育所の跡地についてこのような計画ができないか。</p> <p>一定の経験年数の保育士を含むことを条件としている。また、民間保育所の新たな補助を検討するとあるが、経験のある保育士を増やそうということか。</p> <p>病児保育について、多様な保育サービスの提供の中に含まれているが、栄保育所の跡地で実施できないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>栄保育所の保護者からでてきた要望で、移転して遠くなることにより延長料金がかかるようなケースについての救済はできないか、ということであったが、まだ今後の検討課題ではあるが、例えば延長開始を10分なり15分遅らせるなどの対応ができないかということである。</p> <p>駅前ステーションについては次世代育成支援対策の計画にはないが、他からも要望はあり、将来的には検討課題であると考えている。</p> <p>経験年数の職員の対応は運営費の「民間給与改善費」で加算されるものであり、これで対応できると考えている。保育士の配置等についての補助は検討していく。</p> <p>病後時保育は、民営化とは別に考えていく。21年度までに実施したい。ただし、個人の病院とではなしに総合病院との連携をしたいと考えている。</p>

<p>委員</p>	<p>民間保育所への人件費補助の話があったが、初年度では民改費は最低になるのが普通であり、民改費だけに頼るのはおかしい。</p> <p>子育て支援を新しい保育所に期待するのはどうか。地域に根ざした活動が先である。公民問わず現在の保育所でできるはずだ。</p> <p>待機児童を改善できるのは30人だけである。また、それが保育所の集中している中央部というのが納得できない。</p>
<p>事務局</p>	<p>民改費については、今回は保育実績のある社会福祉法人に絞って公募しようとしているので、現在の保育所において、ある程度経験の積んだ保育士がいるので、一定の民改費が見込める。</p> <p>中央部については、確かに理想的な配置とはいえないが、保育所はまとまった場所が必要で、利用できる場所はどうしても限られてくるのもやむを得ない。</p>
<p>委員</p>	<p>土地は法人に無償貸与するのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>建物は法人に建ててもらう。</p> <p>土地については、売却する、有償で貸し付ける、無償で貸すという、三つの選択肢がある。まだ、決定していない。</p>
<p>委員</p>	<p>法人は市内、県内、県外のどれを条件とするのか。</p> <p>プレゼンテーションとは何をするのか。</p> <p>4年前、民間保育所を誘致する中、選考委員会で慎重審議したが、いろいろな問題も発生した。前回と同じ過ちをしない自信はあるのか。</p> <p>保育所で延長保育が午後8時までというのは1カ所しかないのはなぜか。一時保育のないところもある。</p> <p>特定保育事業とは何か。今回休日保育を掲げているが、知っている限り休日保育の実施は少ないと思うがどうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>法人の公募条件はまだ確定していない。前回はヒアリングというやり方だった。今回のプレゼンテーションは老人施設で実施したが、運営の理念等を自由に述べてもらうやり方を取り入れたい。選考を重視するという意味でプレゼンテーションや保護者等も加えた検討委員会を立ち上げたい。</p>
<p>部会長</p>	<p>法人は、県内、県外を問わず実績を重視した方が良いと思う。プレゼンテーションは公開の場とするのか。</p>

委員	<p>プレゼンテーションについてももう少し詳しく説明願いたい。</p>
事務局	<p>老人施設の例をとると、プレゼンテーションは、法人に15分か20分程度持ち時間を与え、その時間はどのように使うかは法人の自由とする。その中で施設を開設したいという思い等を話していただく、という方法である。</p>
委員	<p>プレゼンテーションという言葉だけでは、前回の公募のときのヒアリングとあまり変わらないように思う。実績のある法人というのであれば、現在の社会的な評判等を確認するのも有効ではないか。</p>
事務局	<p>現在運営されている保育所の視察も実施していきたいと考えている。</p> <p>現在の保育所で、午後8時までの開所が1カ所しかないが、近隣市においても午後8時まで開けている保育所は少ないと理解している。一時保育は保護者の所用、リフレッシュ、それと変則的な勤務に対応するというのが目的であったが、特定保育は、このうち変則勤務に対応するための制度で近年整備された制度である。これは、一時保育では毎日の予約等が必要なこともあり、利用しやすいように一時保育から分離されたものである。 休日保育は、次世代のアンケートでもニーズ調査は行っている。確かにアンケートではそれほど多くの要望はなかったようであるが、最近の就労形態では休日に就労する人も増えているように思われる。1日5～10人程度の利用を想定している。</p>
委員	<p>今回、公立保育所の存続に支持された理由を考えると、行政の目が行き届いている、保健師、栄養士の配置及び専門機関との連携が保たれている。保育所も地域との関わりが大事。新しい保育所には子どもの権利が大事にされることが重要。栄保育所の校区は桜が丘小学校だが、北部から通っている保護者も多い。北部にも保育所整備が必要だ。</p>
事務局	<p>北部地域については、現在保育所整備を計画している。次世代育成支援対策行動計画の終了する平成21年度までにはもう1箇所北部への整備は必要と考えている。</p> <p>保護者の不安に関しては、現在も民間保育所園長会の開催、公立職員も含めた研修などを実施している。今後も連携を密にした中で公民保育所のレベルアップを図っていきたい。</p>
委員	<p>新たな民間保育所では、特定保育や休日保育を実施しようとしているが、それには多額の財源がいる。民間保育所の運営費も一般財源化されようとしてい</p>

<p>事務局</p>	<p>るが、公立保育所が安心感のあるのは、運営費について市が責任をもっているということもある。民間保育所の経営にも市は一定の責任を持つべきであると思うがどうか。</p> <p>期待に応える運営をするには、一定の財源がいる。国の定める保育単価が基本的な運営基礎になっていると考えるが、民間に対する補助の必要性は理解しているので、具体的には今後検討したい。</p>
<p>部会長</p>	<p>政府の三位一体の改革で保育所運営費が一般財源化されるのは、覚悟しておく必要もある。また、保育所費もさることながら、生活保護費をどうするかも大きな問題となっている。この三位一体の改革については、教育、福祉に大きな影響を与える可能性はある。</p>
<p>委員</p>	<p>桜が丘幼稚園跡地という代替え用地ありきで計画が先行していないか。市場のニーズは調査されているのか。待機児童が解消されて何年か後には経営が成り立たなくなるということはないか。保護者の声も聞いていない。</p>
<p>事務局</p>	<p>施設を整備する場合には、用地がどこにあるかが常に関心事だ。桜が丘幼稚園の跡地についても何か利用ができないかを検討してきた。利用のできるこれだけのまとまった土地は中央部には他には見あたらない。特に栄保育所の建て替えや待機児童の対策を考えた場合、むしろこの場所を逃せば他には適地はないとの思いである。保育所用地として100%でないかもしれないが、今考えられる最後の適地と考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>幼児教育は人間形成の大切な時期である。にもかかわらず国にしる、市にしる予算が十分に付かないのが実感である。親が安心できる施設が大事である。待機児童が解消され、財源等を含め安心して任せられる状況であれば民営化も問題ないと思う。</p>
<p>部会長</p>	<p>意見としてお聞きしておく。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもを中心に考えてほしい。失敗すれば取り戻せない。民間保育所の職員の職員研修が努力義務となっているが、行政指導として義務づけてほしい。</p>
<p>部会長</p>	<p>民間保育所に対する市の監督責任は無限にある。そのためにも、保育行政を充実されるよう期待している。</p>

委員	<p>民営化を前提とした議論にとまどっている。民営化の是非を先に議論すべきでないか。民間に公立と同じ運営費が与えられれば公立以上に充実した良い保育をされるのではないかと、かいろいろと考えてきたが。</p>
事務局	<p>民営化については、川西市の財政状況等も踏まえ、全国的な動向も参考に、提案させていただいた。行政としては税金を効果的に使わしていただく責任がある。今後理解を得ながら進めたいと思っている。</p>
委員	<p>民間では、勤務時間など企業努力は必然なので、同じ金額での運営となると民間が勝るのではないかと。</p>
委員	<p>検討会は、民営化ができれば消滅ではなくて、継続して実施していけばどうか。</p>
事務局	<p>できたので終わりではなく、それがスタートでもあるので、何らかの仕組み作りは必要と思う。</p>
部会長	<p>重要な提案と思うので、市も受け止めていただきたい。</p>
委員	<p>検討会は保護者会の中で、市の方が提案したが、保護者は応じられないとのことだと聞いている。市民の反対は多いが今後どのようにしていくのか。計画を遅らせたりするのか。</p>
事務局	<p>2年半の猶予を持った計画なので、これ以上遅らせるとは考えていない。特に、休日保育や特定保育などは予定通り実施したい。</p>
委員	<p>特定、休日については、他の保育所に実施の提案はしたのか。</p>
事務局	<p>特に休日保育については、駅に近い中心部で実施したい思いがある。</p>
委員	<p>保育サービスは既存の保育所でできるものもある。新しいところですべてしようとするのは難しいと思う。</p>
部会長	<p>新しい保育サービスについては、既存の保育所に協力を求めることも考慮されてはいかがか。</p> <p>これで主な案件については終了する。</p>

審 議 経 過

NO. 7

事務局	<p>続いて、この部会の進め方についてはどうか。</p> <p>民営化については、保護者との話し合いが続いているが、来年2月中旬頃には民営化についての見通しを付けたいと考えている。それにより、できるだけ早く法人公募の準備に入りたい。できれば、2月下旬か3月始めに当部会を開催し、事業法人の選考基準等のご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>できれば見通しをつける前に部会を開催してほしい。</p>
部会長	<p>事務局で検討を願う。</p>
	<p>これで本日の会議を閉会する。</p>
	<p>閉会</p>